

NPO 福医建研究会

イギリス・デンマーク視察研修ツアー報告書

2009.3.3～3.12



目次

NPO福医建・視察プログラム（2009年3月）	1
1、ロンドンの国状況とその他	3
2、英国の保険医療福祉制度	5
3、オクタビア住宅協会（Octavia Housing Association） & James Hill House	9
4、クエスト・デイセンター（Quest Day Centre）	13
5、Adaptations Company（アダプテーション社）	15
6、Royal Borough of Kensington and Chelsea Social Services Occupational Therapy Service ケンジントン&チェルシー区社会福祉課OTサービス	17
7、Athlon House Rehabilitation Services By Westminster Primary Care Trust	20
8、セントメアリー病院	23
9、イギリス 福氏用具センター：DLF	25
10、駅の視察	28
11、ブンゴード孝子さんの話	32
12、デンマーク 住宅公団 DAB	34
13、リュンビュートーベック市高齢者統合センター	38
14、グリブスコウ市の重度障害者施設	42
15、ヒョースホルム市判定委員会	45
16、福祉用具庫（貸与・維持部門）	50
17、гентフテ市の高齢者統合センター	52
18、カトリーヌと両親の住宅（お父さんの案内で）	57
19、感想文	64
20、感想文	65
21、公共空間などのトイレ〈写真集〉	66
22、住居のバスルーム〈写真集〉	69
参加者名簿	73

NPO福医建・視察プログラム（2009年3月）

イギリス（ロンドン市）

3月4日（水）

- 08:45 ホテル発 車中にてELLIS先生の【イギリスの福祉・医療制度】の概要説明
- 09:30 オクタビア（OCTAVIA）住宅協会
ジェームス・ヒル・ハウスにて協会の概要・事業の講義、
高齢者住宅見学
- 10:45 クエスト（QUEST）・デイセンター見学
- 12:45 （昼食）
- 14:30 ケンシントン・チェルシー区・福祉部訪問
（KENGSHINGTON & CHEELSEA）
区の高齢者・障害者への福祉サービス、OTの業務内容
- 16:00 住宅改修エージェンシー（ADAPTATIONS）
住宅改修の制度とサービス（適合とフィッティングなど）
- 17:00 車中にて、OTの教育・業務・地域での役割と連携の説明

3月5日（木）

- 08:45 ホテル発
- 09:30 若年障害者リハ病院訪問
（St. Mary's Hospital, Emergency Dept. Assessment Team）
急性期のリハ評価とリハユニットの見学
（Quick Response Team ?）スタッフとの討論と見学
- 11:20 リハビリテーションセンター（Athlone House Rehab Center）
ウエストミンスター区住民の通所リハ施設
見学と連携リハチームとの討論
- 12:45 （昼食）
- 14:30 福祉用具センター（DLF）
Disabled Living Foundation
講義・データベース・展示ルーム見学と用具使用のトライ
- 16:15 ホテルへ向かう
車中にてまとめの質問会

デンマーク（リュンビュート市・グリブスコウ市・гентフテ市）

3月9日（月）

- 08：30 専用バスでホテル出発
車中にてデンマークの福祉・教育制度など（孝子さん）
- 09：00 デンマーク住宅公団（DAB）訪問
担当者：Mr. Kasper Gubi Petersen
- 11：00 DABが近年手がけた高齢者住宅（センター）を見学
（Virumgaard's Plejeboliger/Plejhjem）
リュンビュートーベック市高齢者統合センター
- 13：15 グリブスコウ市の高齢者ケアセンター内のカフェテリアで
（昼食）
- 14：15 グリブスコウ市の重度障害者施設視察
（Ahornparken）担当者：Ms. Kirsten Poulsen（施設長）
- 16：30 ホテル着 バスは8時間契約

3月10日（火）

- 08：10 専用バスでホテル出発
- 09：00 ヒュースホルム市・ケースワークグループ訪問
（Hoersholm Mommunes Sagsbehandlende Ergoterapi）
担当者：Ms. Heidi Kristensen（PT）
Ms. Eva Horn（OT）
福祉用具・住宅改造等につきヒアリング（OTの役割）
福祉用具倉庫の見学
- 12：15 孝子さん宅にて昼食（コペン郊外・гентフテの戸建住宅）
- 13：15 гентフテ市の高齢者統合センター「シュナシューヘーベ」
見学（Soendersoehave、Gentofte）
担当者：Ms. Anita Helles Hansen（センター長）
- 15：45 多発性硬化症の娘さん（10代後半）を持つ家庭訪問
彼女の障害が悪化しても生活維持可能なように設計された
家を見学（Mr. Knud Jensen）
- 17：00 ホテルへ向かう